

機械器具 (22) 検眼用器具

一般医療機器 検眼鏡診断セット JMDN コード: 70095000

ウェルチ・アレン診断セット

【形状・構造及び原理等】

代表的製品 (製品番号 97210) を示す。



構成: ハンドル、検眼鏡ヘッド、耳鏡ヘッド
鼻鏡ヘッド、アクセサリ

【使用目的、効果又は効能】

本品は、眼球内部及び耳・鼻道の検査に使用する。

【品目仕様等】

ハンドル部: ニカド、リチウム電池又はアルカリ乾電池使用

(製品仕様により何れかを仕様し、併用不可)

直像検眼ヘッド: 補正レンズ: 68 枚 (-30D~+38D) 又は
28 枚 (-25D~+40D)

(パンオブティックモデルを除く)

フィルタ: レッドフリー、
ハロゲン HPX ライト、
偏光フィルタ、
高輝度ハロゲン HPX ライト
(オプションを含む)

アバチャー: マイクロスポット、
スモール、ラージ、固視、
コバルトフィルタ、スリット、
ハーフムーン
(オプションを含む)

耳鏡ヘッド: 観察レンズ付 (オペレーティングタイプを除く)

オブティックファイバー照明

鼻鏡ヘッド: オブティックファイバー照明

レチノメータヘッド: 偏光フィルタ内蔵、
帯状光及び点状光の選択可能 (ランプ交
換による)

【操作方法又は使用方法】

- 1) ハンドルの点灯スイッチがオフ状態であることを確認してください。
- 2) 検査する部位により使用するヘッドを選択します。
- 3) ヘッドをハンドルの取り付け部に垂直に装着し回転させて固定します。
- 4) 耳鏡ヘッド又は鼻鏡ヘッドを選択した際は、患者の耳・鼻道の径により取り付けるスペキュラのサイズを選択し、ヘッドに取り付けます。
- 5) ハンドルの点灯スイッチを操作し、照明光を点灯させスイッチの回転により適切な明るさに調節してください。

- 6) 検眼鏡ヘッドを使用する際は、補正レンズ度数、フィルタ、アバチャーの組合せを検査部位に合わせて選択します。
- 7) ヘッドを患者の検査部位に向け (耳・鼻鏡ヘッドは先端部を接触させて) 検査を行います。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

- 1) 本品は引火性・爆発性ガスなどのある環境で使用しないこと。[スイッチ等の操作により引火・爆発の可能性がある]
- 2) 本品は、使用方法を熟知した医師または、医師の指導・監督の下にある者以外は使用しないこと。
- 3) 眼球の検査に使用する際は、必要最小限の照度に調整し、連続して長時間眼球を検査しないこと。[網膜に障害を与える恐れがある]
- 4) 本品に患者の体液・血液などが付着した場合は、速やかに洗浄又は拭き取りの上、感染予防のための処置を行うこと。
- 5) 本品に滅菌措置は行わないこと。[劣化・故障の原因となる]
- 6) 本品に水などの液体が付着した場合、直ちに拭き取り、乾燥させると。[故障の原因となる]
- 7) 使用中又は使用直後は、光源部周辺が高温になる場合があるので、ヘッドの交換や電球交換の際には、光源部の温度が十分冷えていることを確認すること。[熱傷などの可能性がある]
- 8) 耳・鼻鏡ヘッド用ディスプレイブルタイプスペキュラは、一人の患者のみに使用し、滅菌・消毒などを行い他の患者に使用しないこと。
- 9) 交換用ランプは、ウェルチ・アレン社の指定ランプのみを使用すること。[規格の合わないランプの使用は、故障・破損の可能性がある]
- 10) ヘッド部は、清掃などのため分解しないこと。[所期の機能を発揮できなくなる場合がある]
- 11) 紫外線殺菌灯などの設置された場所に放置しないこと。[ヘッドの光学系やプラスチック部が劣化する可能性がある]

【保守・点検に係わる事項】

洗浄・清掃方法

ハンドル及びヘッド本体は、消毒用エタノール又は、希釈した

中性洗剤液を含ませた布で拭き、完全に乾燥させます。

ヘッドの光学部は、市販の光学部品用クリーナーを含ませた柔らかい布などで拭いた後、完全に乾燥させてください。清掃の際は、洗剤液などを過度に付けすぎないように、十分注意してください。

【包装】

本体: 1 セット/箱

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売

ウェルチ・アレン・ジャパン株式会社

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-15 錦積ビル 6F

電話: 03-3219-0071

製造

Welch Allyn Inc. State Street 工場

アメリカ合衆国ニューヨーク州